

住 民 登 録

10月1日現在

前月比

人口 74,938 (-76)

男 35,843

女 39,095

世帯数 19,985 (-10)

編集と発行 — 大館市役所

(電話) 2-1212

発行年月日 — 昭和48年11月1日

発行日 — 毎月 1 日

広報紙は、行政協力員を通じて全世界に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

御成町2丁目で「火災復興祭」

— 11月2日～4日 —

3日には歩行者天国

2丁目大火から5年目を迎え、2丁目の全ほうはみちがえるほど一変した。この復興を祝って、11月3日の文化の日を中心に、2丁目町内会、2丁目商店振興組合が主催する「復興祭」が市の後援のもとに盛大に行なわれる。

昭和43年10月12日、わずか3時間余で290棟を焼きつくしたこの2丁目大火は、まだ記憶に新しいものがあるが、被災者の皆さんは廃虚の中から血のにじむような復興と再建の闘いがはじまったのです。そして、その苦しみの中らつぎつぎと新しいものが生みだされました。

すなわち、21ヘクタールにおよぶ火災あとが整然と区画され、この中には公園あり、防火帯の中高層ビルあり、そして、道路は広く、いずれも舗装されるなど、御成町2丁目は大きく変ぼうしたのです。

市の火災復興事業も44年度から直ちに着手し、関係各位のご協力を得て昨年、わずか4年間という短期間でこの事業を成し得ました。この復興に要した市費は約6億6,300万円(補助金を含む)に達したが、これにもまして、被災者の受けた物心両面にわたる償いは大きかったようです。それだけに今度の「復興祭」にかける地元の意気ごみも大変なもので、期間中は演芸、大文字おどりのほか、11月3日は午前10時から午後3時まで、中央通りを「歩行者天国」として市民に解放するなど、多彩なプログラムを組み、市民のおいをお待ちしている。苦難の道から復興へ、その姿をこの目で確かめ、そして、被災者の皆さんを激励する意味でも、復興祭には家族おそろいで2丁目に足を運びたいものです。

(写真説明)  
① 昭和三十年ころの2丁目  
② 猛火に包まれた状況  
③ 復興された現在の街



演芸内容 大湯太鼓、獅子舞、郷土民謡 大館ばやし、獅子舞、郷土民謡	期間中	11月2, 3, 4日	11月3日(文化の日)	日	復興祭プログラム
	切たんぼまつり 煙草のみあて会 酒のみあて会 生花展示会 民生品展示即売会	七五三 〇三〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
	滝ビル " " " " F2	佐藤ビル " " " " F1	大通り特設舞台 大通り F2 佐藤ビル F2 なにわー管林署 大通り F1	大通り " " " " F1 沓沢ビル F1	沓沢ビル F1

11月3日、2丁目の交通規制  
◆ 時間 午前10時～午後3時

